



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 株式会社マキヤ

上場取引所 東

コード番号 9890 URL <https://www.makiya-group.co.jp>

代表者 （役職名） 代表取締役社長執行役員 （氏名） 早川 紀行

問合せ先責任者 （役職名） 専務取締役執行役員管理本部長兼経理財務部長 （氏名） 竹島 剛 TEL 0545-36-1000

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	24,151	5.0	702	16.5	591	△7.5	364	△17.5
2026年3月期第1四半期	23,007	8.9	603	37.3	639	37.7	441	29.8

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 486百万円（△8.2％） 2026年3月期第1四半期 530百万円（38.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	36.40	—
2026年3月期第1四半期	44.17	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	43,423	22,738	52.4	2,272.70
2026年3月期	40,843	22,401	54.8	2,239.04

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 22,738百万円 2026年3月期 22,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	19.00	—	19.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	47,210	3.0	810	△17.9	873	△16.1	550	△20.2	54.97
通期	96,800	3.3	2,150	0.8	2,380	0.2	1,500	2.0	149.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	10,540,200株	2026年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	535,193株	2026年3月期	535,193株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	10,005,007株	2026年3月期1Q	9,993,407株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、高水準な賃上げの定着による雇用・所得環境の改善や、堅調なインバウンド需要等を背景に、緩やかな回復傾向で推移いたしました。一方で、米国の関税政策の動向や、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格・エネルギーコストの高騰リスク等、先行きの不透明な状況が続いております。

当社が属する小売業界におきましては、地方で深刻化する「少子高齢化と人口減少」、社会保障費負担等の増加や賃金の上昇を超える物価高による「可処分所得の減少」、競合店の出店やeコマースの拡大等による「価格競争の激化」、原料供給側に起因するコストプッシュ型のインフレによる「消費者マインドの低下」等、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況の中、当社グループは、経営理念である『お客様の「毎日の生活」を、より豊かに、楽しく、健康で、快適にする、「より良い商品」を、「安心の価格（価値価格の安さ）」と「温かいサービス」でご提供し、社会に貢献する、「働き易い、高収益企業」になる！』の実現を目指して、お客様に喜ばれる「品揃え」・「価格」・「欠品撲滅」とPB（プライベートブランド）・LB（ローカルブランド）・FC（ファーストチョイス）の売り方強化で荒利益の最大化に取り組んでまいります。

また、2025年3月期～2027年3月期中期経営取組施策である「収益性の拡大（売上高の拡大（1,000億円）、経常利益率の改善）」、「資本効率の向上（ROE（自己資本利益率）の改善）」、「株主還元の充実・DOE（自己資本配当率）の改善」の達成に向け、各課題と対策に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、「人材投資・働き方改革」の施策として、社員の働きがい向上、人材採用戦略及び教育体制の整備に取り組んでおります。

CSR活動の一環としての環境問題への取り組みとしましては、16店舗に設置した太陽光パネルによる再生可能エネルギーの活用や、空調最適化省エネソリューションの導入によるエネルギー消費量の削減を進めております。あわせて、地域に根ざす企業として災害時の地域貢献体制を整備するため、本社敷地内に大型蓄電池を設置し、2026年7月から稼働開始しております。同敷地内には井戸水設備とLPガスを備えているため、電力を確保することで惣菜工場での炊き出しが可能となります。当社グループは、これらを通じてSDGsへの貢献に注力してまいります。

また、2026年5月26日に株式会社神戸物産と資本業務提携契約を締結し、下記の主な具体的な施策について両社で協議を開始しております。

- ・ 同社グループの惣菜事業「馳走菜」への当社グループの強みであるアウトバック商品の導入及び当該店舗への出店拡大の検討
- ・ 両社の仕入ネットワークを活用した共同仕入
- ・ 同社が注力する都市型小型店の出店を含めた、同社のフランチャイズ加盟店としての当社における業務スーパーの出店検討

当第1四半期連結累計期間の店舗政策につきましては、以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
改 装	エスポット御殿場店 (静岡県御殿場市)	2026年4月	売場最新化、ダイソーの導入

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益は24,151百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は702百万円（前年同期比16.5%増）、自己株式の公開買付けによる取得並びに第三者割当による自己株式の処分に伴う費用を145百万円計上したことにより経常利益は591百万円（前年同期比7.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は364百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

また、来店客数の前年同期比は0.2%増、一人当たり買上げ点数の前年同期比は1.2%増、客単価の前年同期比は4.1%増となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①小売業

営業収益は21,900百万円（前年同期比4.3%増）となりました。「フード（食品）」部門につきましては、「エスポット（フード）」、「業務スーパー」業態で引き続き好調に推移し、生鮮食品、日配食品、加工食品はいずれも前年同期を上回り、前年同期比4.5%増となりました。「ノンフード（非食品）」部門につきましても、HBC（ヘルス&ビューティーケア）商品、生活関連商品及びリユース事業が順調に推移し、前年同期比3.2%増となりました。

営業利益は778百万円（前年同期比15.2%増）となりました。これは、来店客数の増加と買上げ単価の上昇による売上高の増収に伴う売上総利益額の増加があったこと等によるものであります。

②不動産賃貸事業

営業収益は97百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益は36百万円（前年同期比13.6%増）となりました。

③EC事業

営業収益は2,153百万円（前年同期比13.4%増）、のれん償却額算入後の営業利益は26百万円（前年同期は0百万円の利益）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

資産、負債、純資産の状況

（資 産）

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は43,423百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,579百万円増加いたしました。

流動資産は13,902百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,071百万円増加いたしました。これは、年度設備投資計画に基づく運転資金の調達により現金及び預金が1,363百万円増加したことや、売掛金が399百万円、商品が344百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は29,520百万円となり、前連結会計年度末と比較して508百万円増加いたしました。これは、店舗改装等の投資により有形固定資産のその他（純額）が344百万円増加したことや、投資その他の資産のその他が157百万円増加したこと等によるものであります。

（負 債）

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は20,684百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,242百万円増加いたしました。

流動負債は12,991百万円となり、前連結会計年度末と比較して377百万円増加いたしました。これは、短期借入金が442百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は7,692百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,865百万円増加いたしました。これは、長期借入金が1,841百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は22,738百万円となり、前連結会計年度末と比較して336百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が214百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は52.4%（前連結会計年度末は54.8%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2026年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,401,577	4,764,611
売掛金	2,317,844	2,717,525
商品	5,659,177	6,003,918
その他	452,694	416,718
貸倒引当金	△204	△280
流動資産合計	11,831,089	13,902,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,679,659	10,591,225
土地	9,373,667	9,373,667
その他（純額）	1,675,599	2,019,935
有形固定資産合計	21,728,926	21,984,828
無形固定資産		
のれん	1,370,752	1,321,796
その他	648,670	691,464
無形固定資産合計	2,019,423	2,013,261
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,665,491	2,766,341
その他	2,598,605	2,756,225
投資その他の資産合計	5,264,097	5,522,567
固定資産合計	29,012,446	29,520,657
資産合計	40,843,536	43,423,151
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,553,953	6,505,659
短期借入金	1,815,243	2,257,664
未払法人税等	439,048	221,439
契約負債	809,763	809,233
賞与引当金	136,549	168,343
役員賞与引当金	5,737	6,478
その他	2,854,216	3,023,099
流動負債合計	12,614,512	12,991,917
固定負債		
長期借入金	2,275,475	4,117,056
退職給付に係る負債	558,753	563,239
資産除去債務	1,328,354	1,332,993
その他	1,664,754	1,679,535
固定負債合計	5,827,338	7,692,824
負債合計	18,441,850	20,684,742

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,088,937	1,088,937
利益剰余金	19,342,517	19,556,654
自己株式	△428,966	△428,966
株主資本合計	21,200,799	21,414,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,040,678	1,172,986
退職給付に係る調整累計額	160,208	150,487
その他の包括利益累計額合計	1,200,886	1,323,474
純資産合計	22,401,685	22,738,409
負債純資産合計	40,843,536	43,423,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	22,850,458	23,999,477
売上原価	17,440,188	18,350,982
売上総利益	5,410,270	5,648,494
営業収入		
不動産賃貸収入	157,243	151,897
営業総利益	5,567,513	5,800,392
販売費及び一般管理費	4,964,469	5,097,660
営業利益	603,043	702,731
営業外収益		
受取利息	88	456
受取配当金	15,968	25,942
受取手数料	16,628	16,397
リサイクル収入	12,051	11,757
その他	13,991	11,995
営業外収益合計	58,728	66,549
営業外費用		
支払利息	11,247	19,252
自己株式取得費用	—	145,000
支払保証料	—	424
株主優待費用	5,710	5,695
その他	4,865	7,232
営業外費用合計	21,823	177,605
経常利益	639,948	591,675
特別利益		
資産除去債務戻入益	24,720	—
特別利益合計	24,720	—
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	22,830
特別損失合計	—	22,830
税金等調整前四半期純利益	664,669	568,845
法人税、住民税及び事業税	198,282	203,508
法人税等調整額	24,929	1,125
法人税等合計	223,212	204,634
四半期純利益	441,457	364,211
親会社株主に帰属する四半期純利益	441,457	364,211

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	441,457	364,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,428	132,307
退職給付に係る調整額	△6,713	△9,720
その他の包括利益合計	88,715	122,587
四半期包括利益	530,173	486,798
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	530,173	486,798
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	小売業	不動産 賃貸事業	E C 事業	計		
営業収益 (注) 1						
物品販売（フード）	17,101,804	—	—	17,101,804	—	17,101,804
物品販売（ノンフード）	3,850,641	—	—	3,850,641	—	3,850,641
物品販売（E C）	—	—	1,898,012	1,898,012	—	1,898,012
不動産賃貸等	54,746	102,496	—	157,243	—	157,243
計	21,007,192	102,496	1,898,012	23,007,701	—	23,007,701
顧客との契約から生じる 収益	20,952,446	—	1,898,012	22,850,458	—	22,850,458
その他の収益	54,746	102,496	—	157,243	—	157,243
外部顧客への営業収益	21,007,192	102,496	1,898,012	23,007,701	—	23,007,701
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,007,192	102,496	1,898,012	23,007,701	—	23,007,701
セグメント利益	675,922	32,341	606	708,871	△105,827	603,043

（注） 1. 営業収益は、売上高及び営業収入の合計金額であります。なお、四半期連結損益計算書の不動産賃貸収入のうち、当社店舗の敷地内で営業するテナント等の収入については、「小売業」セグメントに含めております。

2. セグメント利益の調整額△105,827千円は、その全額が全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	小売業	不動産 賃貸事業	E C 事業	計		
営業収益 (注) 1						
物品販売（フード）	17,871,959	—	—	17,871,959	—	17,871,959
物品販売（ノンフード）	3,974,269	—	—	3,974,269	—	3,974,269
物品販売（E C）	—	—	2,153,249	2,153,249	—	2,153,249
不動産賃貸等	54,099	97,797	—	151,897	—	151,897
計	21,900,328	97,797	2,153,249	24,151,375	—	24,151,375
顧客との契約から生じる 収益	21,846,228	—	2,153,249	23,999,477	—	23,999,477
その他の収益	54,099	97,797	—	151,897	—	151,897
外部顧客への営業収益	21,900,328	97,797	2,153,249	24,151,375	—	24,151,375
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,900,328	97,797	2,153,249	24,151,375	—	24,151,375
セグメント利益	778,706	36,726	26,116	841,549	△138,817	702,731

（注）1. 営業収益は、売上高及び営業収入の合計金額であります。なお、四半期連結損益計算書の不動産賃貸収入のうち、当社店舗の敷地内で営業するテナント等の収入については、「小売業」セグメントに含めております。

2. セグメント利益の調整額△138,817千円は、その全額が全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	373,697千円	399,247千円
のれんの償却費	48,955千円	48,955千円

(重要な後発事象の注記)

1. 自己株式の公開買付け及び取得の完了

当社は、2026年5月26日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の公開買付けを実施し、2026年6月23日をもって終了いたしました。また、2026年7月15日付で本公開買付けの決済が完了いたしました。

買付け等を行った上場株券等の種類：普通株式

買付け等の期間：2026年5月27日から2026年6月23日まで

買付け等の価格：普通株式1株につき1,031円

買付け等を行った株券等の数：4,343,800株

取得価額の総額：4,478,457,800円

決済の開始日：2026年7月15日

資金調達方法：金融機関からの借入金及び自己資金

2. 第三者割当による自己株式の処分及び資本業務提携

当社は、2026年5月26日開催の取締役会決議に基づき、株式会社神戸物産との資本業務提携に伴う第三者割当による自己株式の処分を実施し、2026年7月15日に払込が完了いたしました。

処分期日：2026年7月15日

処分株式の種類及び数：普通株式1,400,000株

処分価額：1株につき1,198円

処分価額の総額：1,677,200,000円

処分先：株式会社神戸物産

処分後の自己株式数：3,478,993株

手取概算額の使途：上記1.の自己株式取得に伴う金融機関からの借入金の返済資金の一部に充当

3. 主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動

上記1.の決済完了及び上記2.の払込完了に伴い、2026年7月15日付で当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に異動が生じました。

(1) 異動年月日

2026年7月15日

(2) 異動した株主の概要

①主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社でなくなった株主

名称：株式会社マキリ

異動前の所有株式数（議決権割合）：4,343,800株（43.43%）

異動後の所有株式数（議決権割合）：－株（－%）

②新たに主要株主である筆頭株主となった株主

名称：株式会社神戸物産

異動前の所有株式数（議決権割合）：－株（－%）

異動後の所有株式数（議決権割合）：1,400,000株（19.83%）

③新たに主要株主となった株主

名称：マキヤ取引先持株会

異動前の所有株式数（議決権割合）：741,000株（7.41%）

異動後の所有株式数（議決権割合）：741,000株（10.50%）